



H25. 8. 9(金)

猛暑で毎日暑い日が続いています。セミの鳴き声に負けないよう、子ども達の私たちを呼ぶ「あーうー」等の喃語や、玩具で遊ぶ物音や笑い声が保育室に響いています。一人で立ったり歩いたりして部屋の中を探索する子やハイハイして玩具を取りに行ったり等、微笑ましい姿が見られます。毎日が賑やかなひよこ組です。



・風船遊び大好き

ひよこ組の子ども達は風船遊びが大好きです。風船を見ると始めはどうして遊んでよいかわからなかったお友だちも、保育士が、上にぴょんぴょんと飛ばしたり、飛んでいく風船を追いかけている姿を見て、今では「キャーキャー」と声を出して遊ぶようになりました。



8月より新しいお友達が3名増えましたのでご紹介します♪



ひよこ組さんも8月になり 15名になりました！最近では子ども同士の関わりが増え、伝い歩きやコトコトと歩いて追いかっこをして遊んでいます。新しい子どもも保育園で安心して過ごせるように、スキンシップをとったり好きな遊びを一緒に楽しみながら、笑顔いっぱいの中で日々の生活を過ごしていきたいと思っています。

0歳児担任：福岡、河内、今丸 古賀 豊古



平成25年8月9日(金)発行

蝉の鳴く声がにぎやかになってきました。2日の夕涼み会の前日、保育園の中を「わっしょい！」という元気なかけ声と共に花火がキラキラと輝くおみこしがやってきました。部屋の中をぐるっと回るおみこしの後ろをついていく子どもたち。目はキラキラと輝いています。自分たちでも椅子を押して「わっしょい！」とすみれ組でもお祭りごっこの始まりです。



ちょっぴり“お兄さん”“お姉さん”気分？

新しいお友だちが増え、ひよこ組のお友だちと一緒に遊ぶことが増えてきました。すみれ組のお友だちは少しお兄さん、お姉さんになったようです。

一人で歩けるようになったお友だちが、つまずき転んでしまって泣いている時など傍に行って頭をなでています。そして、保育士と一緒に「痛かったね。」とすっかりお姉さん？になって「大丈夫？」と声をかけています。



おやつ時間にみんなが食べていると、“美味しそうだな～”と横に立っているひよこ組のお友だちに、「れんちゃんはもうたべたでしょ？」と自分のおやつをとられまいと守っています。かわいいですね。

みんなの名前も覚え、たくさん話しかけていますよ。



すみれ組にも新しいお友だちが増えました。



お友だちに「Rちゃん。」と呼ばれると振り向いてにこっと笑っています。

0歳の妹のYちゃんが泣いていると横に行き、頭をなでているお姉さんです。

これから、みんなで仲良く遊ぼうね！

1歳児 中西裕子 有田洋子

☆第5号☆



平成25年8月9日(金)

☆水とお友だち☆

ちゅうりっぷ組の子どもたちは、2階のテラスにビニールプールを出して、プール遊びをしています。プール遊びが始まったばかりの頃は、プールを見ただけで、「こわい。」「いや。」と言って、プールに近付こうとしなかったり、プールに入ることはできても、体や顔に水がかかると、泣き出してしまうお友だちもいました。

しかし、プール遊びの経験を重ねるごとに、自分からプールに入れるようになったり、体や顔に水がかかっても泣かなくなり、今では笑顔を見せるようにもなって、どんどん遊び方がダイナミックになってきました。

最近では、ワニ泳ぎのような体勢になってバタ足をし、思いっきり水しぶきをあげたり、「ばっしゃーん！」と言いながら、保育士やお友だちと水をかけ合って遊んでいます。

子どもたちが元気いっぱいにはしゃいでいる笑顔が夏の陽に負けなくらいに輝いています。



☆お祭り楽しかった！！☆

先日は、夏祭りに多くの方に参加していただき、ありがとうございました。新園舎に引っ越して初めての夏祭りでしたが、いかがだったでしょうか？

子どもたちがはっぴを着て、ねじりはちまきをしている姿は、なんだかとても新鮮で、かわいらしかったですね。

夏祭りを思い出して、「お祭り楽しかった！」「金魚さんとったねー！」と話したり、「わっしょい踊りたい！」と言って、百万踊りをリクエストするお友だちもいました。

子どもたちにとって、楽しい夏の思い出の1ページとして、心に刻まれていたら嬉しいです。

2歳児担任 嶋津 唐木 猿渡 梅野



ほしグループだより



H25. 8. 9 (金)

“まついだ まついだ わっしょい わっしょい”

子どもたちと作った「ながれほしロケット」のおみこしをかついで、渡辺ショップを始め地域の方のお宅を訪ねました。子どもたちの元気な姿に「元気がいいね！」「がんばってね！！」と声援をたくさんいただきました。



“やさしい気持ち”

虫かごに入れたせみを眺めていた子どもたち。突然、「先生、せみって一週間しか生きられんのよね。」とMくん。「うん、そうだね。」というと、「じゃあ、先生、逃がしてきていい？」と言って桜の木に逃がしに行きました。部屋に戻ろうとしたHくんが桜の木のほうへ行き、「どうしたのかな？」とみていると、「バイバイ、元気で過ごすんだよ〜。」「もうつかまっちゃだめだよ〜。」と大きな声で叫んでいました。そのやさしさに私の胸があつくなりました。

“お兄ちゃんの横がいい”

朝のあつまりの時にイスを持ってなかなか座らなかった3歳児のRくん。私が「どうしたの？」と聞くと「だって、Mくん(5歳児)の横がいいんやもん。」とRくん。「Mくんの横がいいのかあ。どうしてMくんの横がいいの？」と聞くと「だって、R、Mくん好きやもん。」という言葉が返ってきました。異年齢で過ごして1ヶ月がたちましたが、年長児への憧れの気持ちが育ってきているのだなあと感じた出来事でした。



気持ちいい〜

プール広いね♪





たいようグループだより 8月号

H25. 8.9 (金)

夏だよ

プールだよ!



プールに入る日は、朝から保育士の顔を見るなり「今日プールよね？」と確認してくる子どもたち。トイレをすませ着替えた後は体操をしないと、プールに入る前の準備はいつになく早い子どもたちです。水に慣れ、年齢相応に水の調節をしています。5歳児は350ml、500ml、1l、2lの量の違いを知ったり3.4歳児は色水遊びで「どうして色が変わるの？」と、不思議そうな表情が見られました。



おみこしワッショイ!

ゲームだ! 踊りだ! 夏まつりだ!

7月の中旬から子ども達と「どんなおみこしを作ろうか?」と話し合いを進めていきました。「たいようグループやけ太陽つくろう!」「たいようだけ?」「太陽が好きな虫も作りたい」「いいね」と、話し合いはトントン拍子に決まり、作るのに必要な材料はそれぞれ自分たちで考えて家から持ってきてくれました。保護者の方々にも廃材集めのご協力頂きありがとうございました。そして、自分の好きな虫を作っておみこしに飾りつけをしました。お祭り前日は、ハッピーを着て暑さに負けることなく、「ワッショイ」のかけ声で地域をまわり、暑さで真っ赤な顔をした子どもたちは、みんな太陽のように輝いて見えましたよ。



たいようグループ: 河内 千穂・田中 佑奈



H25. 8. 9 (金) 発行

立秋が過ぎたものの、今年の暑さは一向に衰えません。この季節、プールは子ども達にとって楽しい時間のようでプールに入る時はセミに負けないくらいのにぎやかな声が響いてきます。

しっかり体を動かし、ご飯を食べて午睡をとることで生活リズムを整え厳しいこの季節を乗りきりたいと思います。

＜水遊びは 気持ちがいいなあ＞



「 にじいろごう出発 」

にじいろグループのみんなで作成してお神輿をつくりました。

初めての共同制作で「こんなのはどう?」「みんなで協力して作ろう!」と年長児の掛け声で気合いを入れ、作り始めました。「にじは、いろんな色があるよね」「この前、花火を見たけどいろんな色があったよ!」子どものアイディアから、にじいろグループのお神輿には花火も一緒にデザインがされています。御神輿を作り始めていく中で、歌をつくろう!という事になりクラスみんなが好きな「南の島のハメハメハ大王」のリズムに合わせてみんなで替え歌を作りました。紹介いたします。

♪ にじのおまつり ♪

お空に上がった にじのゆめ

らっぱならして おどってる

みんなで踊ろう おまつりだ!

わっしょい!わっしょい!たのしいよ!

にじが みんなを 見ているよ!

おまつりだ!おまつりだ!みんなで踊ろうよ!

